

記入例 1

土木工事を行う土地がさいたま市内の場合は、宛先は「さいたま市教育委員会教育長」としてください。

埼玉県教育委員会教育長 様

第 号
平成30年4月23日

提出する日付けをご記入ください。

工事の施主に当たる方をご記入ください。事業者が法人、団体の場合は会社名、代表者名、代表者印の押印をお願いします。

住所 秩父市高砂3-15-1

氏名等 埼玉次郎

印

埋蔵文化財発掘の【届出】・通知 について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）【第93条第1項・94条第1項】、同184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条【第1項・第2項】の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり【届出】・通知 します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となるもの当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
- 7 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付資料】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

※添付資料として工事箇所の位置図（1/2500程度）、工事の概要がわかる図面等が必要になります。

記入例 1

別 記 ※細い枠線内は記入しないでください。

第93条第1項・第94条第1項 (○で囲むこと)

県文書番号 教文資第 ー 号 平成 年 月 日

1 所在地	秩父市高砂3-15-1	※工事を予定している住所と工事面積を記入		
2 面積	1,200㎡	してください。		
3 土地所有者	住所：秩父市高砂3-15-1 氏名等： 埼玉 太郎	4 遺跡の種類や名称は遺跡が所在する市町村の教育委員会にお問い合わせの上、記入してください。		
4 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条里跡 その他 ()			
いせき めいしょう 遺跡の名称	さいたま 埼玉遺跡	(No.01-999)	員 数	1
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()			
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()			
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他の建物 (分譲建売住宅) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業 (農道等含む) その他の農業関係事業 土砂採取 その他の開発 ()			
工事の概要	木造2階建て6棟建設			
6 工事主体者	氏名等： 埼玉次郎 住所： 秩父市高砂3-15-1	表の申請者が工事主体者です。		
7 施工責任者	氏名： 住所：			
8 着手時期	平成30年7月1日	○ 終了時期	平成30年10月31日	
10 参考事項	工事期間が確定していない時は「未定」と記入してください。			

指 導 事 項	発掘調査 (一部現状保存) 工事立会 (現状保存) 慎重工事 その他 ()
---------	---

〔注意事項〕 ①太線内は届出・通知者が記入。②指導事項欄は県教育委員会で記入。③遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。